

平成30年7月吉日

各 位

ミラクルソル協会
理事長 原



平成30年度（第22回）
「ミラクルソル工法」技術講習会のご案内
（CPDS・CPD認定講習会）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より、ミラクルソル協会をお引立て頂き、厚く御礼申し上げます。

さて、この度ミラクルソル協会主催による平成30年度（第22回）「ミラクルソル工法」技術講習会を、（一財）先端建設技術センター 理事長 元国土交通省 事務次官 佐藤直良氏に特別講演をお願いし、下記の要領で開催いたします。

現在、廃棄物の処理・処分方法が社会問題になっており、廃棄物のリサイクルが行政及び企業間での課題となっております。

当協会は、ガラス廃棄物の再資源化を目的として板ガラスや空きビン、自動車のガラス廃材等を原料として開発した多目的環境材料のミラクルソル・ゼオライト化ミラクルソルを、建設分野に有効利用する為に新技術・新工法として提案し、既に活用しております。このミラクルソルは、多孔質間隙構造を有する新素材であるため、軽量かつ強固な特性を持っております。製造条件により0.3～1.5の比重および吸水・非吸水性が調整可能です。

「ミラクルソルのクラスター構想」として、吸水性のものは、岩盤を含めた斜面緑化、屋上・屋外庭園などの保水材と水質浄化のろ過材として、非吸水性のものは、軽量盛土材・軽量コンクリート二次製品の骨材・軽量コンクリート吹付工・地盤改良材・雑草防止材等に利用できます。そして、経済性と安全性・機能性・環境負荷低減を含めた合理的な設計施工が可能で、競争力のある工法としてのミラクルソル工法を普及・展開することによって、環境の保護、保全そして創出へ繋がるものと確信しております。

尚、8月10日（金）までに、事務局へ別紙FAXにて出欠のご連絡をお願いします。但し、予定数に達しますと締め切らせて頂きますので、お早めにお申込み下さい。 謹白

記

日 時：平成30年8月22日（水） 13：00～16：50
受 付：12：40より
会 場：KKRホテル金沢 鳳凰の間 TEL 076-264-3261
住 所：石川県金沢市大手町2-32
対 象 者：官公庁、コンサルタント、建設業者、一般
参加予定数：200名
参 加 費：無料
主 催：ミラクルソル協会
後 援：(社)廃棄物資源循環学会

以上

お問い合わせ先

ミラクルソル協会 副事務局

〒847-1201 佐賀県唐津市北波多徳須恵1412-5
TEL 0955-64-2164 FAX 0955-51-2193
担当：武富友徳

ミラクルソル協会ホームページ <http://www.miracle-sol.gr.jp/>

平成30年度(第22回)
「ミラクルソル工法」技術講習会
(CPDS・CPD認定講習会)

主催 ミラクルソル協会 後援 (社)廃棄物資源循環学会
開催日 平成30年8月22日(水) 13:00~16:50
会場 KKRホテル金沢 鳳凰の間 TEL 076-264-3261
住所 石川県金沢市大手町2-32

プログラム

- 12:40~13:00 受付
司会 ミラクルソル協会 事務局長 西村勲
13:00~13:10 開会挨拶 ミラクルソル協会 理事長 工学博士 原 裕
13:10~14:10 特別講演「社会資本の未来に向けて」

講師：(一財)先端建設技術センター 理事長 元国土交通省 事務次官 佐藤 直良 氏

概要：我が国全体の情勢を踏まえ、建設分野及び他分野の先導的技術開発等の具体例をまじえ
今後の社会資本をめぐる動向について考えを説明する。

14:10~14:20 休憩

14:20~15:35 「多目的環境材料ミラクルソルの活用技術」
— 環境土木～環境緑化工法 —

講師：ミラクルソル協会 理事長 工学博士 原 裕

概要：ガラス廃材を再資源化した多目的環境材料ミラクルソルを利用した環境土木・環境緑
化工法への適用、具体的にはFWG透保水性舗装工法・グリーンペイプメント工法・FW
G軽量盛土工法では災害復旧事例。また、屋上緑化やFWGウッドチップ工法について
環境負荷低減建設技術を説明する。

15:35~16:35 「環境材料ミラクルソルの魅力」

講師：ミラクルソル協会 顧問 前佐賀大学低平地沿岸海域研究センター長 教授 工学博士 荒木宏之

概要：廃棄されるガラスから作られるミラクルソルは低環境負荷の優れた土木材料であるば
かりか、快適な環境を創出し生産性も向上できる高機能材料です。ここでは環境分野
で発揮されるミラクルソルの持つ様々な機能を解説する。

16:35~16:50 質疑応答

16:50 閉会挨拶

参加申込書

平成30年8月22日(水)石川県で開催の平成30年度(第22回)「ミラクルソル工法」技術講習会に、下記の通り参加を申し込みます。

記

官公庁・会社名： _____

住 所： _____

連絡先電話： _____

連絡先 F A X： _____

※ ご出欠を○で囲んでください。

・ご出席 ・ご欠席

※ CPDS・CDP受講証明書をご希望の方は、○印をお付けください。

※ CPDS・CDP技術証、運転免許証など本人確認ができる

もの(顔写真付き)をご持参ください。

参加者名

所 属 (部・課)	役 職 名	氏 名	CPDS	CPD

参加申込書 F A X 先： 0955-51-2193

申込締め切り日： 8月10日(金)